

2024年6月29日

株式会社 電通九州

代表取締役 社長執行役員 鈴木 亨

## (株)電通九州、福岡県筑紫野市と DX 推進等に関する包括連携協定を締結

株式会社電通九州(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長執行役員 鈴木亨)は、2024年6月28日に、福岡県筑紫野市(市長 平井一三)と、DX推進等に関する包括連携協定を締結いたしました。

筑紫野市は、福岡県の中西部、福岡市から南に約15km圏内、久留米市から北に約20kmの地点にあり、両市の中間に位置します。

緑豊かな自然と交通の利便性、そして万葉の頃から続く歴史や文化といった環境や特性を活かして成長を続けてきた同市は、今では市制施行当時(昭和47年4月1日)の約2.6倍となる10万6千人が暮らすまちへと発展を遂げています。

一方、将来訪れることが想定される急激な人口減少社会を見据え、デジタル技術を最大限に活用し、あらゆる行政サービスの維持・強化と地域の活性化を図ることで、社会変革を実現していくこと、また、今年度から計画期間がスタートした「筑紫野市第七次総合計画」に掲げる、目標の達成への対応が必要です。電通九州はDX推進はもちろん総合的な観点から筑紫野市のさまざまな課題解決に向けて取り組むとともに、魅力あふれる筑紫野市の発展に寄与すべく支援をいたします。



福岡県筑紫野市との包括連携協定に基づく主な取り組み事項

- (1)自治体 DX 推進に関する事。
- (2)地域社会のデジタル化に関する事。
- (3)デジタルデバイド対策に関する事。
- (4)子育て及び教育に関する事。
- (5)スポーツ及び文化振興に関する事。
- (6)自然及び環境に関する事。
- (7)産業及び観光振興に関する事。
- (8)健康及び福祉に関する事。
- (9)防災、防犯及び交通に関する事。
- (10)移住定住及びシティプロモーションに関する事。
- (11)その他筑紫野市総合計画に掲げる将来都市像の実現に関する事。

本件に関するお問合せ

株式会社電通九州 地域価値共創局 地域価値共創2部 TEL092—713—2616